

3年	単元名	三年とうげ	～音読げきをつくって発表しよう！～	4時間
単元の目標		◎登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像することができる。(読む) ○様子や行動、気持ちや性格を表す語句の意味を理解することができる。(知識) ○互いの考えをグループ、ペアや学級で伝え、話合うことができる。(話す・聞く) ○場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方等を工夫して読むことができる。(音読)		
日本語の目標		○行動や様子が分かる言葉を取りあげ、気持ちの変化を明らかにする。 ・おじいさんの様子や気持ちを表す表現：「けるけるとした顔をして」「すっかりうれしく」「すっとんていき」「おいおいなきました」「うなずきました」「真っ青になり」等 ・変化を表す表現：「おじいさんは真っ青になり」「ふとんからはね起きると」等 『はじめ～だったおじいさん (の気持ち) が、(だんだん、少しずつ、ゆっくり) ～になりました (変わりました)』 『〇〇によって～になりました (かわりました)』『～から～にかわりました (変化しました)』 ・性格を表す表現：「たかましい」「おおらか」「まじめ」等 ○文の調子のおもしろさをいかして音読する。		
学習課題		表現に直目して登場人物の行動や様子を思い浮かべながら、音読げきをつくり発表する。		
主な学習活動		・ 物語を読み、内容を捉える。 ・ 中心となる場面について読み、「三年とうげ」のおもしろさについて読みを深める。 ・ グループごとに劇の練習をする。 ・ 音読劇の発表会をする。		

学習活動計画

時限	内容	活動	ポイント
0	「三年とうげ」の範読を聞いて大まかな内容を捉え、学習計画を立てる。  (挿絵に見る朝鮮の民族について触れる)	めあて「三年とうげ」のないようを知る。 ● (めあてを知り、学習計画を立てる。 ● 教師の音読劇を見せて、内容を捉えながら音読劇のイメージをつくる。) ● <b>リライト教材(紙芝居型)</b> で、内容の確認。意味調べ ● 教科書の挿絵や教師が用意した挿絵(学習指導書p161)を見ながら日本と似ているところや違うところなどを知る。  提出課題・心情曲線ワークシートにおじいさんの様子・表現・気持ちを表す表現を探して書きぬいておく。 ・ Quizziz で意味のクイズを家庭で解く。	・ 教師の音読劇を見せ、自分でもやってみたいとおもわせたい。(朝の会で流す) ・ 音読げきは録画され先生たちの投票によって全クラスのグループから優秀グループが選ばれることを知る。 ・ 「三年とうげ」「トルトリの歌」の歌を紹介し、朝の会等の機会を使って、皆で歌っておく。
1	物語のおもしろいと思ったところの意見交流し深める。  物語の組み立てを捉える。	めあて「三年とうげ」のないようをたしかめ、組み立てをとらえよう ● 「三年とうげ」のおもしろいと思ったところを発表する。 ● 物語の組み立てを捉える。 ● 言葉の確認をしていく。(意味調べワークシート)	・ 友達と自分の感想が違うことに気づいた自分に気づく。 ・ 物語の組み立てを「ももたろう」と「三年とうげ」を比べながら捉える。(PPT)
2 本時	おじいさんの様子が分かる表現を捉える。  自分の音読箇所を決める。	めあて おじいさんがどのように変わったか、様子や言葉に気をつけて読もう。 ● お話の中で変わったのはだれか。 ● それぞれの場面のおじいさんの様子を言葉や表現をクラスで確認し、どの表現でおじいさんが大きく変わったのか考えていく。 ・ 心情曲線をまず自分で考え、皆で確認する。(シェアホワイトボード) ・ はじめ～だったおじいさんが・・・だんだん...。(おじいさんの <b>心情曲線ワークシート</b> ) ● <b>トルトリ</b> はどんな人なのか想像する。 提出課題 NHK FOR SCHOOL (ビデオ)「声だけで表現しよう」を見てワークシートの穴埋めをしながら音読の大事な所を押さえる。 ・ <b>自分の音読箇所</b> にどのように読むとお話の面白さが伝	・ 表現に着目して、その意味を捉える。  ・ おじいさんは何によって変わったのか。 ・ <b>2つのブレイクアウトルームに分かれ、①どの表現で大きく変わったのかわかるか②その後曲線はどうなるのか。話し合う。(10分)</b> ・ <b>トルトリ</b> について記述は少ないが想像を膨らませたい。 ・ 「、「。」に気を付けて音読する。  次時に行うペアでの意見交換の場で、自分はどうに読むのか言えるよう

		わるのか台本（リライト）に音読記号をつける。	に、課題で準備をしておく。
3 本時	音読劇の練習をする。  登場人物の気持ちの変化と場面の移り変わりを結びつけて音読練習する。	めあて 「三年とうげ」のおもしろさやおじいさんの気持ちの変化がわかる音読げきをしよう！ ● 面白味が分かるにはどこを強調するといいか意識しながら音読する。 ● 練習してきた音読を合わせる。	・どのように読むのがいいのか、音読を合わせながら、友達の良いところでマネできるところはまねしていく。（ブレイクアウトルームで自分の担当と同じ友達と互いの工夫を交流し合う。+アシスタントティーチャー） ・歌を劇に入れ、「三年とうげ」のリズムの良さを味わいながら練習させたい。
4	発表会を開き録画をする。  学習を振り返る	めあて 「三年とうげ」のおもしろさやおじいさんの気持ちの変化がわかる音読げきをしよう！ ● 発表を終えた後、「ふりかえりシート」に記述しながら自己評価をする。 ●	・発表する時のミュート、アンミュートのタイミングや声の大きさ、カメラの角度等に気をつけさせる。 ・歌を歌う子どもにホストを共有させる。（伴奏と一緒に歌うため）
※音読劇優秀グループを決定する：録画したものを校長先生、教頭先生、3年生担任（審査員については校長先生と相談）で全学年のグループ20グループから1位2位3位を決定する。（場合によっては、「頑張ったで賞」「アイデア賞」等他の賞も）			

## ○メモ○

### 授業前

- ・先生たちによる模範？音読劇
- ・NHK for school お伝と伝じろう「声だけで表現しよう」 確認シート
- ・リライト教材
- ・意味調べ表
- ・朝鮮の文化（挿絵から）→
- ・楽譜

### 授業

- ・花、草の写真？ 美しい田舎の景色→できる子用
- ・ワークシート（話の流れの確認？？ 絵を入れる）

複文が難しい子には、「はじめ、おじいさんの気もちは～でした。それから～になりました。さいごは～になりました。」など単文→短文を埋めた後、できる子につなげてもらう。

- ・音読役割表（リライト）

### 授業終わり

- ・振り返りシート